

自ら学ぶ教職員 活動報告書

グループ名 Go!Go!南の会

テーマ アクセスを使ってデータすっきり業務改善

取組のポイント・成果

取組の内容とポイント

業務の中でそれぞれの分掌で作成したデータを共有することができるようにデータベース（アクセス）で業務改善できないかを研究した。業務の中でデータベースを使ったらどのような業務軽減ができるかを検討した。検討の結果、ノート提出などの管理と懇談資料の作成に絞って取り組むことにした。また、アクセスを職員にも広く普及するために外部講師を探していたが、予算に合う講師を先取することができず、グループで動画視聴をして学び、それを職員に還元という形の研修会を行った。新しい技術の習得に動画教材にすることで、チームメンバーの個々の空き時間を利用して視聴したり、動画を止めたり巻き戻しなどそれぞれのペースで学習することができた。



図1 ビデオ教材の画面

成果

エクセルで行ってきた懇談資料作成の作業をデータベース処理することで突合チェックの時間を大幅に省略することができた。また動画教材の中でアクセスだけではなく、チラシを作るために Word や Photoshop、Illustrator などの技術も学ぶことができ、充実した活動を行うことができた。

本研修で学んだ出来事を12月に職員研修としてオンラインで行い（都合の悪い人はオンデマンド動画）データベースの活用について考える時間を設けることができた。外部講師を当初は考えていたが、グループのメンバで担当することになり、負担は増えたが、業務に近い内容で伝えることができた。しかし、職員研修を行ったことによってデータの活用方法の一つとして伝えることができた。

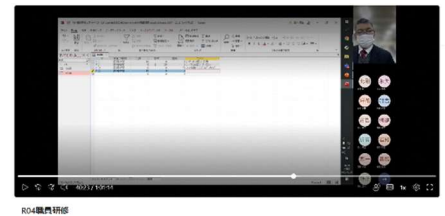


図2 職員研修の様子

今後の課題

アクセスは技術の習得までに多くの時間を要するために、短時間で職員が使いこなすのには難しいと感じた。データの入力から処理や出力まで行えるが、実際に研究をしてみると細かい装飾はエクセルなど従来使ってきたものを使うのが良いと感じる。またシステムは部分的な一部であり、業務を行いながら作成するのは難しく、多くの業務がまとまってできるが、一部のイレギュラーな要件も含めると大きくなる。

QRコードリーダーを使えば書類の整理などを簡単にできるが、QRコードを連続で出力するためにどのようにすればよいのかなどを今後は研修していきたい。